

近畿大学後期 2013年度 入学試験 解答速報 英語

2013年 3月8日 実施

<解答>

I 会話問題

[A]

[B]

1	2	3	4	5	6
ウ	ア	ア	イ	イ	イ

II 空所補充

7	8	9	10	11	12
イ	オ	エ	ア	カ	キ

III 文法4択

13	14	15	16	17	18	19	20
ア	イ	ア	イ	ア	イ	ウ	ア

IV 同意文選択

21	22	23	24
イ	イ	ア	ウ

V 単語

25	26	27	28	29
ア	ア	ウ	イ	イ

VI 語句整序

30	31	32	33	34	35	36	37
ア	ウ	ウ	ア	オ	カ	イ	オ

VI 長文内容一致

38	39	40	41	42	43	44	45
ウ	エ	エ	ウ	ウ	イ	イ	キ

<解説>

I 会話

[A]

1. ウ **I was an exchange student there.** 「私は交換留学生としてそこに行っていました。」
直後の A が “You should know a lot about it then.” (「じゃあ、あなたはよく知っているはずだ。’)と 言っている ので B はニューヨークに行った経験がある。
2. ア **The shows are often sold out,** 「そのショーのチケットは売り切れることがよくあります。」
直後に “~ so you should get one as soon as you get there.” (「向こうに着いたらすぐ買ったほうがよい。’)と早くチケットを買うことを勧めている。
3. ア **I won't be able to afford them.** 「レストランの料金が払えないだろう。」
直後に B が “You'll find that they're not all expensive, so don't worry about that.” (「全部が全部高いわけではないから、心配しなくてもいい。’)とあるので A はレストランの値段を気にしている。

[B]

4. イ **didn't you hear the forecast?** 「天気予報は聞いてないの。」
直後の B の発言に “What did it say?”とあり、it がさすものは the forecast しかない。
5. イ **It's probably too risky.** 「たぶんあぶないよね。」
A は直前の B の発言 “~ but it could be too icy to go hiking on the paths. (「でもとても滑りやすいから山道をハイキングできないだろう。’)に同意している。
6. イ **I'd prefer a nice long swim.** 「できればゆっくり泳ぎたいね。」
直前の B の発言 “Or how about we go swimming at the pool?” (「あるいはプールで泳ぎに行くのはどうかな。’)を受けて、“That's a better idea.” (「そっちのほうがいい考えだね。’)と、ジムに行くよりもプールに行くことに乗り気である。

II 空所補充

7. イ (At first), gossip might not seem so bad.
「初めのうちは、ゴシップはそれほど悪いものには思えないかもしれない。」
8. オ (However), gossip is much more than just information and rumor.
「しかしながら、ゴシップは単なる情報や噂どころではなくなる。」
9. エ As the rumor continues, it (grows) and changes.
「噂が続くと、それは大きくなり変化する。」
10. ア They (add) information.
「人々は情報を付け加える。」
11. カ ~ the person who is the subject of the gossip cannot do anything to answer or (protect) himself or herself.
「~ 噂の対象となっている人物は、申し開きをしたり、自分自身をかばったりするために何もできない。」
12. キ The potential damage may (range) from hurt feeling to a lost career.
「その被害は、気持ちを傷つけられることから職を失うことにまで及ぶ可能性がある。」

III 文法4択

13. ア (any other student)
any other 単数名詞 で「他のどんな単数名詞よりも」
14. イ (eating)
deny は動名詞を目的語とし、不定詞を目的語としない動詞。
15. ア (asked)
when の後に Susan is が省略されていると考える。
16. イ (Due to)
(Due to) the heavy rain, ~ 「ひどい雨のせいで ~」

17. ア (**how difficult**)
No matter (how difficult) it may look,~ 「たとえそれがどれほど困難に見えても」
18. イ (**what**)
先行詞を含む関係代名詞の what
19. ウ (**little**)
furniture は不可算名詞。アとエについては a lot of ならば可。
20. ア (**disappointed**)
disappoint は「(人を)失望させる」

IV 同意文選択

21. イ Please **complete** this form and return it by tomorrow.
「この書式を完成させて明日までに返送してください。」
fill out : (文書などの) 空所を満たす
22. イ Only the mother could **see the difference** between the twins.
「母親だけがその双子の違いが分かった。」
tell ~ apart : ~を区別する
23. ア Because of the noisy students, the teacher **became very angry**.
「騒がしい生徒たちのせいで、教師はとても腹を立てた。」
lose control : 理性を失う
24. ウ In high school, he chose to **learn how to play** the violin.
「高校で、彼はバイオリンの弾き方を習うことにした。」
take up : (仕事・趣味などを) 始める

V 単語

25. ア **donation** : 寄付
(a) 「個人や団体を助けるために与えられるもの、特にお金」
(b) 「その協会は貧しい人々を援助するための(寄付)を求めている。」
26. ア **complain** : 不平・不満を言う
(a) 「自分が不幸であることや何かが気に入らないことを言ったり書いたりすること」
(b) 「生徒たちはしばしば宿題が難しすぎると(文句を言う)。」
27. ウ **occasion** : 特別の出来事・行事、祭典、儀式
(a) 「重要な行事、式典、祝賀会」
(b) 「その国の建国 200 周年は国民にとって特別な(行事)であった。」
28. イ **graduate** : (学位を取って) 卒業する
(a) 「学校や大学から学位や卒業証書を得ること」
(b) 「彼女は英語を専攻して(卒業する)だろう。」
29. イ **greedy** : 食欲な、欲ばりの
(a) 「必要以上に欲しがっている」
(b) 「その(欲ばりな)子どもは、パーティーで全てのキャンディーをひとりで食べた。」

VI 語句整序

[A] (30,31) (カ)(ア)(イ)(エ)(ウ)(オ)

Many young people go to university (**without any clear vision of what**) they want to do in the future.

[B] (32,33) (イ)(オ)(ウ)(エ)(ア)(カ)

Judy (**had her brother help her finish her homework**) last night.

[C] (34,35) (エ)(オ)(ウ)(イ)(カ)(ア)

An email from Nancy (**saved me the trouble of having to call**) her.

[D] (36,37) (カ)(イ)(エ)(オ)(ウ)(ア)

This year's rainfall is expected to be (**thirty percent less than that of last year**).

VII 長文内容一致

問1 (38) ウ 「2つ以上の言語を話す人は意思疎通に他者の支援を必要としない。」

◎第1段落4~7行目にバイリンガルの性質 (**independent, self-reliant(=独立した)**) が挙げられている。

ア. 4行目 They do **not have to** rely on ~と不一致。

イ. 3行目 **more** people around the world. と不一致。コミュニケーションできる相手は制限されていない。

エ. People who speak **only one language** が不適。他者に依存する必要がないのはバイリンガル。

問2 (39) エ 「別の言語を話すことは、その言語の話者の文化を理解するのに役立つ。」

◎第2段落1~4行目にバイリンガルになることで他文化の理解が深まると述べられている。

ア. ~ it is **difficult** for them ~ 逆。理解は容易になる。

イ. ~ it is **impossible** for ~ 2~4行目と全く逆の内容。

ウ. ~ is the **only** way ~ バイリンガルになることが他文化理解の**唯一**の方法だという記述は本文にない。

問3 (40) エ 「他国の言語を話すことはその国の人が直面する問題を理解するのに役立つだろう。」

◎sympathetic (=共感する)の意味を知っていたかがポイント。

ア. ~ another country does **not** help people ~ 本文とは逆の内容。

イ. ~ they can only understand **their own problems**. 理解するのは他国の問題。

ウ. ~ they **cannot** imagine ~ ア.同様本文とは逆の内容。

問4 (41) ウ 「敵対国の言語を理解しないと相手を誤解してしまうかもしれない。」

◎下線(40)の後に着目する。

ア. ~ it would **not** help ~ 2~3行目と逆の内容。

イ. Global awareness **cannot** be increased ~ 1行目 **contribute**(=貢献する) to global awareness. と不一致。

エ. People will **not** understand ~ 3~5行目 ~ have a better understanding of ~ と不一致。

問5 (42) ウ 「バイリンガルの人々は他国の人が抱える問題により関心を示す。」

◎各選択肢のキーワードから本文該当箇所を検討する。ウは第3段落第4文(下線(40))と対応

ア. 第1段落6行目 These bilingual people are **independent** ~と不一致。

イ. 第3段落1行目 ~ can **contribute** to global awareness. と不一致。

エ. 第3段落7~8行目 ~ **not** knowing the language of a potential enemy can only increase ~と不一致。

問 6 (43) イ 「真の問題は別の言語を話す才能がないと考える人が多くいるということだ。」

◎第 4 段落 2~6 行目に注目。5 行目 forget it の it は the gift (=talent) of speaking another tongue。

ア. 1 行目と矛盾。benefits=advantages

ウ. 文の要旨は「バイリンガルになることの利点」であり、今バイリンガルである人の話ではない。

エ. 2-6 行目と不一致。2 文で not A (but) B の構造になっていることに気づけたかどうか。

問 7 (44,45) イ・キ

◎本文と合わないものを選択。

イ. rely on themselves(他者に頼らない)のは monolingual people ではなく bilingual people である。

キ. 第 4 段落 3~6 行目と不一致。

[講評]

I 例年より素直で読みやすい。(-0)

II 例年より易しい。品詞、人称に注意すれば容易。(-0)

III 例年より易しい。素直で迷うところも少ない。(-0)

IV 例年並み。24.はtake upという熟語の意味を正確に覚えていないと迷う。(-3)

V 例年並み。28.ではdiplomaを知らなくてもdegree「学位」をきちんと覚えていたかどうか。(-2)

VI 例年並み。[C]でhaving to call her、[D]でthirty percent lessの語順を間違えていないかどうか。(-3)

VII やや易。話題も一般的で問題の作りも素直。

問 6 は「ウ」と迷った人もいたかもしれない。

問 7 は「キ」を積極的に選べなかった人もいたかもしれない。(-3)

全体として8割後半は欲しい。

医歯学部進学予備校 **メビオ**

〒540-0033 大阪府中央区石町 2-3-12 べりうぉ7天満橋

TEL 06-6946-0109 FAX 06-6941-9416 URL <http://www.mebio.co.jp/>

